

## 随意契約理由書

件名	東クリーンセンター基幹的設備改良工事
契約の相手方	川崎重工業株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>クリーンセンターは、各プラントメーカーが特許やノウハウを活かした独自の型式を採用している。また、多くの機器を统一的に機能させて全体の性能を発揮させている。</p> <p>このため、新設時は、詳細な仕様を定める「仕様発注」ではなく、排ガス基準値、焼却灰及びばいじん処理物の溶出基準値、排水基準値などの性能の保証を求める「性能発注方式」により整備を行った。</p> <p>今回の工事対象機器は、接続した機器と密接不可分の関係にあり、既存設備との調整が不可欠である。仮に当初建設したプラントメーカー以外のものに施工させた場合、不具合が生じた際の責任の所在や、原因の特定が困難となり、継続的、安定的なごみ焼却に重大な支障が生じる。</p> <p>こうしたことから、既存プラントに部分的な改良を加えることで延命化を図り、さらに運転にかかる二酸化炭素排出削減も含めたプラント全体の性能保証を受注者に求めようとする本工事を、当初建設したプラントメーカー以外の事業者が施工することは、技術的に極めて困難である。</p> <p>さらに、本工事は焼却炉3炉のうち、ごみ処理計画に基づき、各炉または、全炉停止期間中の作業に限定される。限られた条件の中、確実な履行かつ性能保証ができるのは、当該プラントの機能、構造等に精通した当初建設プラントメーカーだけである。</p> <p>以上の理由により、「東クリーンセンター基幹的設備改良工事」は当初建設を行った川崎重工業株式会社と随意契約を行う。</p>	
担当部署 (問合せ先)	環境局施設課(電話番号 078-322-6165 )